

豊島区立図書館

基本計画

2017-2020

(平成 29~32 年度)

平成 29 年 5 月

文化商工部図書館課

目 次

I	基本的な考え方	
1.	策定の背景	1
2.	目的	2
3.	事業期間及び位置づけ	2
	(1) 期間	
	(2) 計画の位置づけ	
II	基本方針	
1.	基本理念	3
2.	区立図書館の役割	4
	(1) 中央図書館の役割	
	(2) 地域図書館の役割	
III	図書館の取組方針	
1.	蔵書の構築	5
	(1) 資料収集方針	
	(2) 地域資料の保存と公開	
2.	図書館サービス方針	8
	(1) 貸出サービスの充実	
	(2) 情報サービスの充実	
	(3) 地域の課題に対応したサービス	
	(4) 利用者に対応したサービス	
	(5) 多様な学習機会の提供	
	(6) ボランティア活動の促進	
	(7) 職員等の研修の充実	
3.	施設管理運営方針	9
	(1) 中央図書館	
	(2) 地域図書館	
	(3) 図書館施設の維持・保全方針	
	(4) 広報活動及び情報公開	
	(5) 図書館経営協議会	
IV	事業計画	
1.	指標・目標値	1 2
	(1) 指標	
	(2) 目標値	
2.	計画事業	1 3
	(1) 蔵書の構築事業	
	(2) 図書館サービス事業	
3.	施設管理運営事業	2 1
V	推進に向けて	
1.	計画の進行管理	2 3
2.	関係機関との連携強化	2 3
	資料編	2 5

I 基本的な考え方

1 策定の背景.....

文部科学省が平成 24 年に改正した「図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成 24 年文部科学省告示第 172 号。以下「望ましい基準」という。）」では、公立図書館は「知識基盤社会における知識・情報の重要性を踏まえ、資料や情報の提供等の利用者及び住民に対する直接的なサービスの実施や、読書活動の振興を担う機関」としています。

また、「地域の情報拠点として、利用者及び住民の要望や社会の要請に応え、地域の実情に即した運営に努めるもの」とされ、「住民の要望や社会の要請」をまず知り、要望等に積極的に対応していく使命があります。

豊島区立図書館（以下「区立図書館」という。）は、平成 26 年に「豊島区読書活動に関する実態調査」を実施し、その結果、区立図書館の満足度は約 4 割にとどまり、「閲覧席」、「資料の数」、「館内環境」の項目で満足度が低い状況にあります。区立図書館を利用していない理由としては、「特に利用する必要がない」、「利用したいが利用していない」が上位に挙げられています。利用者の満足度を上げ、利用者を増やすためにはどのような取り組みが効果的であるのか、今後の方針を定めていく時期にあります。

公立図書館の管理運営方式は、大きな変革を遂げる過渡期にあります。現在、豊島区を含む東京 23 区の半数を超える公立図書館に指定管理者制度が導入され、図書館の管理運営形態が、直営、指定管理、業務委託など多様化の傾向にある中で、運営形態の違いが水準の低下を招くことがあってはなりません。区立図書館がいかなる運営形態になろうと、安定的かつ継続的に運営されなければなりません。そのためには、区立図書館の基本方針を示す総合的な計画の早期策定が求められています。

平成 28 年 3 月に策定しました、「豊島区基本計画（2016～2025）」では、「伝統・文化と新たな息吹が融合する魅力を世界に向けて発信するまち」をコンセプトにした地域づくり方針「生涯学習・生涯スポーツの推進」により、区立図書館を情報センターとして位置付け、図書館機能を充実させ、区民学習を支援することを施策の目標としています。その究極的な目標を実現させるためにも、区立図書館としての基本計画（以下「計画」という。）策定が必要となっています。

2 目的.....

本計画は、「望ましい基準」において公立図書館が策定するように努めるものとされた「基本的運営方針及び事業計画」に準ずる計画として位置付けるとともに、「豊島区基本計画」の施策目標の実現に向けて、先に策定しました「豊島区教育ビジョン 2015(平成 27 年 3 月)」、「豊島区生涯学習推進計画 (平成 22 年 10 月)」並びに「豊島区子ども読書活動推進計画<第三次> (平成 28 年 5 月)」の理念と整合性を図りつつ、区民全体の読書活動の推進及び地域の学習・情報拠点として、今後、区立図書館が区民に果たしていく役割や取り組むべき事業を明確にすることを目的とします。

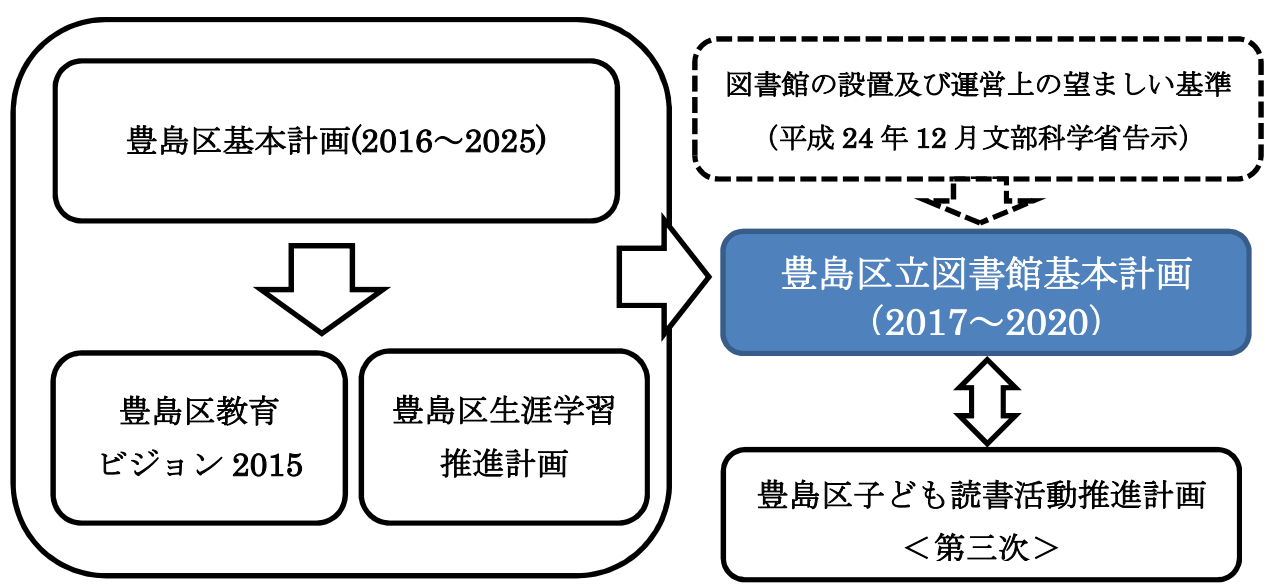
3 計画期間及び位置づけ.....

(1) 期 間

平成 29 年度から平成 32 年度 (2017~2020 年度) 4 年間
(豊島区子ども読書活動推進計画<第三次>期間に合わせる)

(2) 計画の位置づけ

- 「伝統・文化と新たな息吹が融合する魅力の世界に向けて発信するまち」の実現を目指す、豊島区基本計画の「生涯学習・生涯スポーツの推進」分野の計画として位置付けます。
- 「望ましい基準」における「基本的運営方針及び事業計画」に準ずる計画として位置付けます。



Ⅱ 基本方針

1 基本理念

子どもから大人まで
知的好奇心を満足させる図書館
—区民の学習・情報センターとして—

地域文化の継承と
新たな文化の創出

生涯学習機会の提供
(学び続ける意欲の向上)

読書活動の推進

区立図書館には、「幼児・児童から高齢者まで、日常生活を豊かにするために、地域住民が気軽に訪れ、図書資料等に親しむことのできる場所」、「区民の日常生活において生じる疑問や、区民が携わる事業活動に関わる各種課題の解決を図るために必要な図書資料等を提供する場所」という二つの側面があり、区民の教養習得・調査研究等に資する情報を蓄積・発信する学習・情報センターの役割があります。中央図書館は基幹的な学習・情報センターとして、地域図書館は身近な学習・情報センターとして、高度化・多様化する区民のニーズに対応する情報を提供し、利便性の高い学習の場づくりを進めます。

さらに、区民の読書活動を推進するために、区立図書館のみならず、国立国会図書館、他自治体図書館、区内大学図書館、区内小・中・高等学校、社会教育施設等と連携し、児童等に対しては、子ども読書活動推進計画を計画的に実行するとともに、大人に対しては、生涯学習に資する情報を提供します。

2

区立図書館の役割.....

- 区民の日常生活の中の読書や生涯学習活動の支援
- 区民の仕事やコミュニティに関する社会・経済・文化活動の支援
- 児童や青少年が身近に図書にふれる機会の創出、読書や学習活動の支援
- 豊島区の地域に関する資料等の収集・保存及び提供
- 区政の調査研究・政策立案に資する資料の収集・提供
- 公立小中学校への図書館司書の派遣等による、児童・生徒の主体的な学習活動の支援

(1) 中央図書館の役割

区立図書館全体の企画・運営・管理等を調整する基幹図書館としての役割と池袋副都心にあり、駅直結という立地条件を活かし、区の情報拠点の中核として、地域図書館を支えながら、区民の生活や様々な活動の課題解決に資するため、多様な図書館サービスを提供します。

(2) 地域図書館の役割

地域に根ざした図書館として、地域住民の生活や様々な活動を支えるための地域特性を活かし、中央図書館と連携を取りながら地域ニーズに応えるサービス拠点として、図書館サービスを提供します。さらに、地域の伝統や文化に関する資料の収集・保存を行い、次世代に継承していくとともに、新たな文化を創出するための地域資源の掘り起こしを行います。



豊島区立図書館キャラクター

Ⅲ 図書館の取組方針

1 蔵書の構築.....

図書館サービスの核となる図書館資料について、区民の要望や社会情勢を的確に把握して効果的に資料収集を進め、中央図書館と地域図書館の役割・機能分担を踏まえて計画的に資料収集を行います。

その中でも、地域資料の収集は、「図書館法」(第3条の第1号)に明記されています、公立図書館の重要な任務の一つであり、区立図書館は地域の情報拠点として主体的に取り組まなければなりません。なお、地域資料は、いわゆる郷土資料よりも広い概念として捉える必要があり、行政資料も地域資料に含まれます。

(1) 資料収集方針

豊島区の図書館の所蔵図書冊数は、約76万冊(雑誌を除く、平成27年度)あり、他区の図書館と比較すると23区中18番目という水準にあります。今後は、区民一人当たりの図書資料購入費を23区平均に近づけつつ、豊島区立図書館資料収集要綱(平成17年3月教育長決定)に基づき、図書の蔵書数及び質の向上を図ります。また、電子資料の発展を見据えながら、電子書籍の活用を促進することにより図書資料の充実を検討するとともに、電子書籍端末の館内貸与など利便性を高め、図書館利用者の拡大につなげていきます。

① 基本図書

公立図書館が標準的に整備すべきとされる基本図書については、区立図書館全体で7割程度まで高めていきます。

※基本図書：(1) 図書館の目的を実現するための最小限の資料群

(2) 多数の図書館で共通にまた標準的に所蔵している資料群

(3) ある問題を調べる際の入門的、包括的な知識を与える資料群

② 選書方針

【中央図書館】

(ア) 中央図書館が地域図書館として収集する資料のほか、区民を対象にして、高次の学習、文化、調査研究に必要な資料を収集します。また、地域図書館の資料構成を補完する資料を収集します。

(イ) 豊島区及び東京都の歴史・文化・社会・行政などの資料を網羅的に収集します。

【地域図書館】

- (ア) 区民の身近な図書館として、区民の社会生活を支える基本的な資料や日常の暮らしに役立つ資料を収集するとともに、趣味・レクリエーションなど区民の余暇生活を豊かなものにする資料を収集します。
- (イ) 区民が生活する地域について、その歴史・文化・社会・行政などの情報を身近に得られる資料を収集します。
- (ウ) 地域性を考慮し、地域ニーズに沿った資料を収集します。

③ 各館の特色

【中央図書館】

池袋副都心にあり、東京メトロ有楽町線と直結しているライズアリーナビル4・5階に立地し、同ビル3階には、文化芸術の発信の劇場「豊島区立舞台芸術交流センター（以下「あうるすぽっと」という。）」があることから、劇場と一体となった文化情報やマンガの聖地「トキワ荘」関連本、落語等の古典芸術に関する資料を多く所蔵しています。「文化・芸術」をテーマにした特色づくりと商業地域の立地を活かした「ビジネス支援図書館」としての特色づくりを進めていきます。

※トキワ荘：マンガ界の第一人者、手塚治虫氏、藤子不二雄（A）氏、藤子・F・不二雄氏、石ノ森章太郎氏、赤塚不二夫氏らのマンガ家が、青春時代・下積み時代を過ごしたアパート。椎名町（現・南長崎）にありましたが、昭和57年に解体。

【駒込図書館】

ソメイヨシノ発祥の地であることから、区の進める「ソメイヨシノプロジェクト」の一環として誕生した駒込複合施設内のソメイヨシノアーカイブとタイアップし「桜」をテーマにした特色づくりとともに、江戸時代、大名の下屋敷等が置かれた地である歴史を活かした特色づくりを進めていきます。

※ソメイヨシノプロジェクト：江戸時代の染井村（現在の豊島区駒込地域）発祥が伝えられる「ソメイヨシノ」を豊島区の大切なブランドとして活用し、地域の方々とともに広く区内外に発信していくプロジェクト

【巣鴨図書館】

江戸時代の中山道六十九次の宿場であり、また植木の里と呼称された歴史や旧中山道で「おばあちゃんの原宿」といわれ、賑わい発展してきた巣鴨地蔵通り商店街を中心として、賑わいある地域の特色を活かし、「中山道」をテーマにした特色づくりを進めていきます。

【上池袋図書館】

旧国鉄池袋電車区跡地に建設され、現在もJR車庫に隣接しており、JRや私鉄、地下鉄が乗り入れる巨大ターミナル駅池袋駅に近接する立地を活かし、「鉄道」をテーマにした特色づくりを進めていきます。

【池袋図書館】

外国人、特にアジア圏の人口が多い地域性と、副都心であり、都内有数の繁華街池袋に近接する立地を活かし、「アジア」をテーマにした特色づくりを進めていきます。

【目白図書館】

自由学園、徳川黎明会などの歴史や建築文化財を活かした地域特色を含め、かつて、児童文学雑誌「赤い鳥」を編集、発行した鈴木三重吉や児童文学作家の坪田譲二が居住していた事などを背景に、「赤い鳥文庫」や「びわのみ文庫」の児童文学をテーマにした特色づくりを進めていきます。

【千早図書館】

池袋モンパルナス・アトリエ村などの歴史を背景にした、文化・芸術を重点とした特色づくりに加え、かつて、マンガ家横山光輝が居住し、創作活動を繰り広げた地であることから「横山光輝」をテーマにした特色づくりを進めていきます。

※池袋モンパルナス・アトリエ村：1930年代、豊島区西部旧長崎町を中心に、絵や彫刻を勉強する学生向けにアトリエ付借家群をアトリエ村と呼び、彼らは切磋琢磨しながら貧しさの中で創作に打ち込み、また、夜になれば池袋の街にくり出し、自由な雰囲気のもと、芸術論を戦わせたり、未来の夢を語り合うなど、様々な交流を繰り広げました。そうした光景を、詩人の小熊秀雄は、「池袋モンパルナス」と称しました。

④ 視聴覚関連資料

視聴覚資料は、次のように展開します。

- CD、DVDなどは、商業ベースではカバーしにくい分野（古典芸能、クラシック音楽、児童・YA関連等）の収集など、特色を持った収集やサービスを展開します。
- ビデオテープは、近い将来には、物理的に利用ができなくなる事が想定されることから、アーカイブ的な保存を検討します。
- DVDは、著作権処理を含めた購入経費が高額ではありますが、今後の収集についても、図書資料費のDVD購入割合を維持します。また、社会科学や医学など教育用資料についても、寄贈資料も含め収集対象とします。

○読書に親しむためのきっかけ作りとして、上映会用も含め子ども向けの魅力ある視聴覚資料を収集します。

(2) 地域資料の保存と公開

デジタル化、データベース化による保存を進め、区民のアクセスを容易にします。さらに、他の図書館、大学、美術館、資料館、博物館と連携し、区が資料の所在情報を把握し提供します。

① デジタル化とネットワークを通じた資料・情報の提供（WEBやデジタルサイネージでの公開）

② パスファインダーの作成と公開

※パスファインダー：特定のテーマに関する文献、情報の探し方・調べ方の案内

③ ウェブサイトを活用した、区民による情報寄託

地域資料のコーナーを設け、区民が気軽にアクセスして、自分の持っている地域資料を登録するような仕組みを構築します。

2 図書館サービスの方針.....

(1) 貸出サービスの充実

貸出サービスの充実を図るとともに、予約制度や複写サービス等の運用により利用者の多様な資料要求に的確に応えます。

(2) 情報サービスの充実

利用者と図書館のコミュニケーションを図り、利用者のニーズを把握し、満足度を向上させます。

① レファレンスサービスの充実

インターネットやデータベースを活用して、レファレンスサービスを充実し、利用者の要求に応えます。

② 図書館の利用案内、テーマ別の資料案内、資料検索システム等の充実

③ レフェラルサービスの充実

※レフェラルサービス：図書館利用者の依頼に応じ、利用者が必要とする情報の源となる人若しくは機関・組織を知らせるサービス。主として他の図書館や博物館、研究機関、専門家への紹介の他、インターネットでの情報へのアクセスなども含まれます。

(3) 地域の課題に対応したサービス

利用者及び区民の生活や仕事に関する課題や地域の課題解決に向けた活動を支援するため、以下のサービスを充実させます。

- ① ビジネス支援サービスの充実
- ② 健康支援サービスの実施
- ③ 子育て支援サービスの実施
- ④ 政策立案・調査研究の支援

(4) 利用者に対応したサービス

- ① 高齢者に対するサービスの実施
- ② 障害者に対するサービスの実施
- ③ 外国人等に対するサービスの充実
- ④ 児童・青少年に対するサービスの充実
- ⑤ 乳幼児と保護者に対するサービスの充実

※④⑤は、豊島区子ども読書活動推進計画

(5) 多様な学習機会の提供

- ① 地域の文学・歴史・文化に関する貴重な資料や季節の行事に関する講演会や文学講座の開催
- ② 「あうるすぽっと」や区の施策・事業に関する図書等の展示

(6) ボランティア活動の促進

- ① 読み聞かせ等ボランティア育成・活動支援
- ② 点字図書館ボランティア育成・活動支援

(7) 職員等の研修の充実

職員の資質・能力の向上を図るため、情報化・国際化の進展等に留意しつつ、これからの職員に対する継続的・計画的な研修を実施します。

3

施設管理運営方針.....

中央図書館、地域図書館のそれぞれの役割、立地等の地域性を考慮し、直営、業務委託、民間活力を活用した指定管理者制度の導入など時代のニーズに合わせた業務形態により運営します。

(1) 中央図書館

① 運営形態

中央図書館は、池袋副都心の商業施設内に設置された区を代表する図書館として、図書館全体の管理機能、選書機能及び各種事業を実施します。

カウンター業務は業務委託により運営します。

② 開館日及び開館時間

○開館時間 平日：10時～22時 土日祝日：10時～18時

○休館日

毎月第2月曜日、第4金曜日（館内整理日）、年末年始(12/29～1/4)
特別整理期間

豊島区立図書館設置条例（以下「条例」という。）上15日以内

(2) 地域図書館

① 運営形態

民間サービスの導入など、さらなるサービス向上を目的に、東西を3館ずつに分け、それぞれ2館の地域図書館（東部：駒込図書館・上池袋図書館、西部：池袋図書館・目白図書館）に指定管理者制度を導入し、残り1館を地域中心館（東部：巣鴨図書館、西部：千早図書館）として、窓口業務をはじめとする全ての業務を職員による直営とします。指定管理者制度の拡充については、指定管理者制度の進捗を見ながら検討を図ります。

なお、区民集会室を併設しています、池袋図書館（池袋第三区民集会室）及び目白図書館（目白第一区民集会室）においては、区民集会室の有効活用を念頭に、図書館事業でのさらなる活用を促進させるため、区民集会室の管理運営も指定管理者に行わせます。

② 開館日及び開館時間

○開館時間（指定管理者の提案により開館時間の延長を認めます）

直営館（巣鴨・千早：条例上の開館時間）

平日9時～19時、土日祝日9時～18時

指定管理館（駒込、上池袋、池袋、目白）

平日9時～20時、土日祝日9時～18時

*駒込図書館は、平日朝8時から予約資料の受取、資料の返却を実施

○休館日（指定管理者の提案により短縮を認めます）

毎月第1月曜日又は第1火曜日、第4金曜日（館内整理日）

年末年始(12/29～1/4)

特別整理期間（条例上5日以内）

(3) 図書館施設の維持・保全方針

図書館設備は、法定点検に加え毎月の施設点検報告により計画的な改修を実施し、施設設備の維持を図ります。さらに、施設整備課が策定します計画的な改修計画により、LED照明、温水便座付トイレ、カフェスペース等のくつろぎスペースの確保等の施設環境整備及びWi-Fi環境、電子図書資料等のIT機器設備の提供など、時代のニーズにあった設備の導入や子どもの読書機会を増やす取組として「子ども図書館」の設置を図るなど、広く公衆の利用に適応した図書館環境を整備し、利用者サービスを向上させます。

さらに、障害者差別解消法等の対応として、車椅子優先席を設置するなど、施設並びに施設利用に対するバリアフリー化を図ります。

【各図書館の開設状況等】

	開設年月日	改修年月	備考
中央図書館	昭和33年6月1日	平成19年7月に旧中央図書館からライズアリーナビルに移転し開設	
駒込図書館	昭和56年8月1日	平成28年4月	
巣鴨図書館	昭和43年8月1日	平成27年4月	
上池袋図書館	平成5年7月20日		平成35年度大規模改修予定
池袋図書館	昭和61年5月1日		平成32年度大規模改修予定
目白図書館	昭和56年7月1日	平成20年9月	
千早図書館	昭和46年6月1日	平成27年9月	今後、移転計画有

(4) 広報活動及び情報公開

利用者及び区民の理解と関心を高め、利用者の拡大を図るために、広報紙やインターネット、広報番組、さらには、地元密着の豊島ケーブルネットワーク（又は、としまテレビ）などの報道メディアを活用した情報発信等を積極的かつ計画的に行います。



(5) 図書館経営協議会

地域の実情を踏まえ、利用者及び区民の要望を十分に反映した図書館運営を行うために、学識経験者、教育機関、ボランティア団体等の代表や、公募による区民が参画する豊島区図書館経営協議会を設置します。

IV 事業計画

1 指標・目標値.....

基本理念を達成させるべき具体的な指標・目標値を区立図書館全体で数値設定し、豊島区子ども読書活動推進計画の事業期間に合わせた事業期間内（平成 29 年度から平成 32 年度までの 4 年間）に達成すべき実施事業について事業計画を策定します。

(1) 指標

基本理念である「子どもから大人まで、知的好奇心を満足させる図書館～区民の学習・情報センターとして～」を達成するための指標は以下のとおりとします。

① 図書館運営に関する数値

来館者数、貸出冊数、登録者数、蔵書数

② 事業に関する数値

団体貸出数（幼稚園、小学校、中学校、区民ひろば）、読み聞かせ数
電算化（パソコン、タブレット端末、電子図書）

(2) 目標値

【図書館運営に関する目標値】

指標	平成 27 年度		平成 32 年度	
	全体図書館	中央図書館	全体図書館	中央図書館
来館者数（人）	1,770,634	844,604	1,908,000	910,000
貸出冊数（冊）	2,013,422	693,026	2,169,000	747,000
登録者数（人）	113,504	59,986	122,000	65,000
蔵書数（冊）	764,369	260,952	823,000	281,000

* 指標に対する目標値を、平成 27 年度の数値を基準とし、直近 3 か年の豊島区の人口増加率の平均値である 1.5% を伸び率として設定します。



【事業に関する目標値】

指標	平成 27 年度		平成 32 年度	
	全体図書館	中央図書館	全体図書館	中央図書館
団体貸出：児童（冊）	48,135	6,763	52,000	7,300
団体貸出：YA（冊）	745	380	800	410
団体貸出：区民ひろば（冊）	0	0	100	50
講座・講演会（回）	30	21	32	23
映画会（回）	21	0	23	0
パソコン設置数（台）	10	10	40	10
タブレット端末設置数（台）	0	0	21	3
電子図書資料数（冊）	3,401		50,000	
電子図書館登録者数（人）	144		10,000	

※団体貸出（区民ひろば）：平成 29 年度は 2 館で試行

※電子図書サービスは指定管理館で平成 28 年度から駒込図書館、上池袋図書館で実施済み。平成 29 年度からは池袋図書館、目白図書館でも実施予定。

2

計画事業.....

指標に対する目標値を達成すべき事業を実施します。

（1）蔵書の構築事業

	事業名	事業内容	実施内容
1	新ホール関連事業推進 *新ホール 庁舎跡地エリアに建設するホール	新ホールでの公演内容に関連した図書資料の充実及び展示を行い、利用者の拡大を図ります。	全図書館 随時
2	オリンピック・パラリンピック 関連事業推進	2020 年東京オリンピック・パラリンピックの普及活動に合わせ、関連図書の充実及び展示を行います。	全図書館 随時
3	文化振興事業関連事業推進 *国際アート・カルチャー都市 「文化戦略」、「国際戦略」、「空間戦略」の 3 つ戦略で目指す文化都市	区が実施している池袋西口回遊美術館事業やアニメ事業に関連する図書を事業期間に合わせて展示するとともに、国際アート・カルチャー都市関連資料等の図書の充実を図ります。	全図書館 随時

4	豊島区関連本の蔵書事業	豊島区ゆかりの図書の充実を図り、図書を身近なものとして感じると同時に、地域に興味を持ってもらいます。	全図書館 随時
5	東アジア文化都市 関連事業推進 *東アジア文化都市 日中韓3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を毎年各国1都市選定する。	2019年の東アジア文化都市認定に向け、事業の関連図書の充実及び展示を行います。	全図書館 年1回

(2) 図書館サービス事業

【貸出サービスの充実事業】

	事業名	事業内容	実施内容
6	大活字本の活用事業 *区民ひろば 地域に根差したコミュニティスペース	区民ひろば事業や銭湯で実施されている事業など高齢者を対象にした事業に合わせ、図書ネット便活用による大活字本の団体貸出を行い、利用拡大を図ります。	全図書館 随時
7	図書ネット便による 団体貸出事業 *図書ネット便 区内六大学・区民ひろばへの図書の配送・回収等の定期物流便「図書館ネットワーク便」の通称	区内六大学への図書資料、区民ひろばへの団体貸出セットの配送・回収を定期便の運行により、貸出を促進します。	全図書館 随時
8	他施設への団体貸出事業	区民ひろばでの実施事業や銭湯等を活用する事業に対して関連本の紹介・貸出を行います。	全図書館 随時
9	電子図書の活用事業	電子図書の蔵書数を増やし、電子図書館登録数を増やすなど電子図書館の普及・促進を図ります。	指定管理館 随時
10	タブレット端末の貸出事業	電子図書を閲覧できるサービスを普及させるため、タブレット端末の貸出を行います。	全図書館 設置
11	ブックリストの作成	課題別のブックリストを作成し、利用者の貸出を促進させます。	全図書館 随時

12	開館時間外での 予約資料貸出事業	開館時間前に予約資料の受取りをできるようにして利用者の利便性向上を図ります。	中央図書館
----	---------------------	--	-------

【情報サービスの充実事業】

	事業名	事業内容	実施内容
13	地域情報の収集・発信事業	地域イベント情報等を収集・発信するなど、図書館に來れば地域情報が分るようにすることで、新たな利用者の拡大を図ります。	全図書館 随時
14	豊島区交流都市情報の提供事業	姉妹都市である埼玉県秩父市をはじめ、豊島区と交流のある都市の観光、イベント情報など関連資料を提供します。	中央図書館 随時
15	電子資料の作成・配信事業	伝統芸能等の地域資料や各図書館の特色ある資料を電子化し発信します。電子化した資料は、地域文化資産ポータルに登録し公開します。	指定管理館 随時
16	『図書館通信』発行事業	図書に関する時事的話題、図書や図書館に関する寄稿、イベント情報を掲載した情報誌『図書館通信』を季刊で発行します。	中央図書館 季刊
17	『図書館だより』発行事業	地域特性を活かしながら、各館での情報発信ツールとして『図書館だより』を発行します。	地域図書館 毎月
18	としま情報スクエアの活用 *としま情報ネットワーク 区広報番組（生放送・再放送）	としま情報スクエアを活用し、図書館情報を発信します。	中央図書館 随時
19	ホームページの充実	児童向け、大人向け、外国人向けなど、利用者ニーズに合わせたホームページを構成・制作し充実を図ります。	中央図書館 指定管理館 随時

20	特別展示・特集展示事業	地域の文学・歴史・文化に関する貴重な資料や季節の行事、区の施設や講演会、「あうるすぽっと」に関する図書等を展示します。	中央図書館 特集展示 毎月 特別展示 2～3 か月
21	「あうるすぽっと」との連携	「あうるすぽっと」で実施する事業に関連した図書の展示を行い、相互の来館を促します。	中央図書館 随時
22	有償刊行物の頒布	『豊島区郷土かるた』、『豊島の民話』、『ぶらり雑司が谷文学散歩』、『ぶらり中山道巣鴨ー歴史・文学散歩』の頒布をします。	全図書館 随時
23	映画化図書とのタイアップ事業	映画会や映画化された図書の紹介を実施するなど、図書の新たな魅力を発信し、新たな利用者拡大を図ります。	全図書館 随時
	電子図書の活用事業	再掲 (9)	
	タブレット端末の貸出事業	再掲 (10)	
	ブックリストの作成	再掲 (11)	

【地域の課題に対応したサービス事業】

	事業名	事業内容	実施内容
24	ビジネスなんでも相談事業	中小企業診断士会による無料のビジネス相談をビジネス支援コーナーで実施します。	中央図書館 週2回程度
25	ビジネス支援サービス	創業・起業・多角化・事業継承・経営等ビジネスに関する情報やブックリストを提供します。	中央図書館 随時
26	健康支援サービス	保健所と連携し、健康に関する情報やブックリストを提供します。	中央図書館 随時

27	子育て支援サービス *保育コンシェルジュ 保育全般についてのアドバイザー	保健所や保育コンシェルジュと連携し、子育て支援に関する情報やブックリストを提供します。	中央図書館 随時
28	政策立案・調査研究の支援	区議会議員及び他の部局からの政策課題等についての図書資料請求に対して、図書館司書によるレファレンス対応により適切な図書資料の貸出を行います。	中央図書館 随時
29	デジタルサイネージの設置 *デジタルサイネージ デジタル表示パネルを利用した電子看板	各図書館にデジタルサイネージを設置し、地域情報、防災情報等を発信します。	指定管理館 随時
	特別展示・特集展示事業	再掲 (20)	
	有償刊行物の頒布	再掲 (22)	

【利用者に対応したサービス事業】

	事業名	事業内容	実施内容
30	ひかり文庫 ボランティア養成事業 *ひかり文庫 中央図書館内にある点字図書館	点訳、音訳のボランティア養成講習会を開催し、ボランティア人材を養成します。	ひかり文庫 点訳・音訳を隔年実施
31	外国語本の貸出事業	国際アート・カルチャー都市及び2020年東京オリンピック・パラリンピックに合わせ、多くの外国人の来館者を迎えるにあたって、外国語本の充実を図ります。	全図書館 随時
32	外国語サービスの実施	感情認識ロボット「ベッパー」により外国語対応を実施します。	指定管理館
33	閲覧席管理事業	多くの利用者が閲覧席を活用できるように時間制の閲覧席管理システムを導入します。	中央図書館 駒込図書館

34	開館時間の拡大	多くの利用者が活用できるように、図書館の開館時間を延長します。	指定管理館
35	開館日の拡大	特別整理を効率的に実施し、特別整理期間を短縮します。	指定管理館
36	WI-FI 整備事業 *WI-FI ネットワーク接続に対応した機器を、無線でLANに接続する技術	豊島区で取り組む豊島区フリーWI-FIの設置に合わせて整備します。	全図書館 設置
37	パソコン持込み席の充実	豊島区フリーWI-FIの整備に合わせ、パソコン持込み席の充実を図ります。	全図書館 増設
38	カフェ事業	くつろげる場、憩いの場として、空きスペース等を活用したカフェスペースを設置し、読書環境を整備します。	指定管理館
	大活字本の活用事業	再掲 (6)	
	他施設への団体貸出事業	再掲 (7)	
	開館時間外での予約本貸出事業	再掲 (11)	
	有償刊行物の頒布	再掲 (21)	
	デジタルサイネージの設置	再掲 (28)	

【多様な学習機会の提供事業】

	事業名	事業内容	実施内容
39	読書週間行事、古典の日行事	読書活動啓発・推進にかかる全国的な活動である「読書週間」、「文字・活字文化の日(10/27)」、「古典の日(11/1)」などに呼応した行事を実施します。	全図書館
40	他施設事業の図書館活用事業	他の施設で実施している事業を図書館の会議室や併設区民集会室を活用して実施することで、これまで図書館に来なかった方の利用拡大を図ります。	地域図書館 随時

41	覆面図書事業	新たな分野の図書に興味を持っていただくことを目的に、題名を隠した覆面図書の貸出を行います。	全図書館 年1～2回
42	バリアフリー映画会の開催	視覚や聴覚に障害のある方でも家族と一緒に楽しめる「音声ガイド」や「日本語字幕」を付けた映画会を上映します。	指定管理館 年1回
43	地域研究ゼミナール事業	区に関係の深いテーマについて、図書館資料を活用して学びながら、自分のテーマを探す連続講座を開講し、同じ興味・関心を持つ人たちの交流の場としての役割を広めます。	中央図書館 随時
44	自主研究グループの支援	地域研究ゼミナール受講者による自主研究グループの活動の場として、図書館施設（研修室等）を提供します。	中央図書館 随時
45	講演会事業	文化・芸術・歴史などのテーマで、その分野の第一人者による講演会を開催します。	中央図書館 随時
46	豊島区ゆかりの作家・漫画家による講演会事業	豊島区に関連の深い作家・漫画家による講演会を実施し、現在の作家を紹介すると共に利用者拡大を図ります。	中央図書館 随時
47	文学講座事業	区民の読書活動の参考となる文学や読書に関する講座を開催します。	中央図書館 随時
48	大人の調べる学習講座	大人向けに、図書館資料検索機の利用方法や知りたい情報の探し方を教える勉強会を開催します。	全図書館 年1回
49	三世代講座	孫や子と一緒に図書館に出かけて読書を楽しめるように、絵本等の読み聞かせ講座や、孫や子と一緒に読んで、読む本の検索方法を学ぶ講座を開催します。	全図書館 年1回

50	イクメン講座	大人向けの読み聞かせの勉強会を土・日・祝日に合わせて開催します。	指定管理館 年1回
51	バックヤードツアー事業	図書館業務に興味を持っていただくために事業を実施します。	全図書館 随時
52	ワークショップ事業 *ワークショップ 参加体験型、双方向性のグループ学習	「本棚づくり」「本の補修」等のワークショップを通じて、図書に興味を持っていただくための事業を実施します。	中央図書館 年1～2回
	新ホール関連事業推進	再掲 (1)	
	オリンピック・パラリンピック 関連事業推進	再掲 (2)	
	文化振興事業との関連事業推進	再掲 (3)	
	豊島区関連本の蔵書事業	再掲 (4)	
	東アジア文化都市関連事業推進	再掲 (5)	
	開館時間外での予約本貸出事業	再掲 (12)	
	ビジネスなんでも相談事業	再掲 (24)	
	閲覧席管理事業	再掲 (33)	
	開館時間の拡大	再掲 (34)	
	開館日の拡大	再掲 (35)	
	WI-FI 整備事業	再掲 (36)	
	パソコン持込み席の充実	再掲 (37)	

【ボランティア活動の促進事業】

	事業名	事業内容	実施内容
53	点訳・音訳・拡大写本 ボランティアの育成事業	点訳講習会、音訳講習会、拡大写本製作講習会等を開催し、ボランティア団体の人材を育成・支援します。	ひかり文庫 毎月

54	読み聞かせボランティアの養成・育成事業	区内子ども施設へ派遣するボランティアの養成講座、フォローアップ研修を開催し、読み聞かせボランティアを育成・支援します。	中央図書館 養成・育成 隔年実施
	ひかり文庫 ボランティア養成事業	再掲 (30)	

【職員等の研修の充実事業】

	事業名	事業内容	実施内容
55	サービス職員研修の実施	サービス業務に携わる職員に対し、専門的知識・技能の向上を目的に研修を行います。	中央図書館 年4回
56	職員研修派遣の実施	文化庁、国立国会図書館、都立図書館など、関連団体で実施する研修に職員を派遣し、専門知識・技能の向上を図ります。	全図書館 随時
57	危機管理研修の実施	個人情報保護関連研修や救急救命研修等に職員を派遣します。	全図書館 随時

3. 施設管理運営事業

	事業名	事業内容	実施内容
58	設備等の更新	利用者サービスの充実のため、バリアフリー対応、省エネ対応等、時代の変化に対応した設備等への改修を実施します。	全図書館 随時
59	豊島区図書館経営協議会	地域の実情を踏まえ、利用者及び区民の要望を十分に反映した図書館運営を行うために、学識経験者に加え、区民が参画できる図書館経営協議会を開催します。	中央図書館 年3回開催
60	『豊島の図書館』発行事業	図書館事業計画策定に向け、豊島区立図書館のデータブックとして、毎年度作成します。	中央図書館 年1回

61	危機管理体制の構築	危機管理マニュアルを策定し、日常トラブル対応から災害時での職員体制を明確にします。定期的防犯・防災訓練等を実施します。	全図書館 随時
62	設備点検の実施	法令に基づく設備点検を実施し、不具合等については、早急に対応します。	全図書館 随時
	開館時間外での予約本貸出事業	再掲 (12)	
	デジタルサイネージの設置	再掲 (29)	
	閲覧席管理事業	再掲 (33)	
	開館時間の拡大	再掲 (34)	
	開館日の拡大	再掲 (35)	
	WI-FI 整備事業	再掲 (36)	
	パソコン持込み席の充実	再掲 (37)	
	危機管理研修の実施	再掲 (57)	



V 推進に向けて

図書館を取り巻く状況は、この数年で大きく変化しています。電子資料の拡大を主とする図書資料のデジタル化、図書館におけるネット環境の整備拡充など、これまでの本を借りる場所、読書をするスペースから、多くの情報を得る場所へと機能及びイメージが変わりつつあります。本計画は、これまでのアナログな図書館機能を維持しつつ、今後の技術発展によりさらなる変革をとげる可能性のある図書館運営に対しても柔軟に対応できるよう策定したものです。

1 計画の進行管理

本計画の進行管理は、学識経験者、区民やボランティア団体等の幅広い関係者で構成される「豊島区図書館経営協議会」を中心に行い、各年度において実施状況を把握・点検し、その後の計画の推進を図っていきます。

計画の進捗状況は、教育委員会に報告するとともに、「豊島の図書館」をとおして、毎年1回、ホームページ等で区民に公表します。

2 関係機関との連携強化

区民はもとより、ボランティア団体やNPO法人のほか、国、東京都、近隣の自治体、地域の大学、民間事業者など関係機関との連携をより一層強化し、総合的かつ効果的な図書館事業の推進を図ります。

